トステム株式会社

デコルテⅡ　〔上げ下げ窓〕ガラスの清掃方法

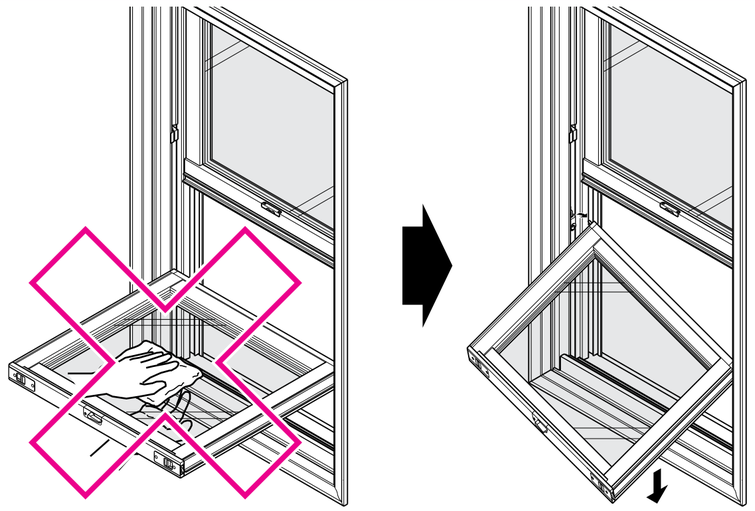
■施工される方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

⚠注 意…取扱いを誤った場合に、使用者が中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

⚠注　意

●完全に障子が止まった位置で、手で支えながら掃除してください。止まっていない位置で掃除すると、重量のバランスがくずれ、障子が外れて落下するおそれがあります。

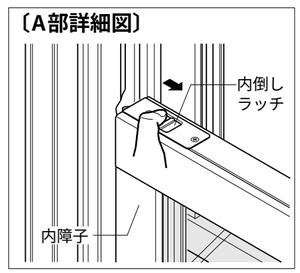


■室外側ガラスの清掃方法

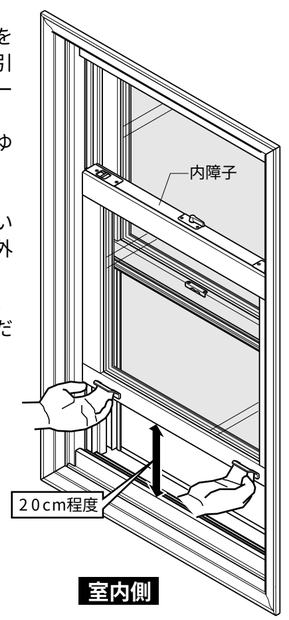
❶内障子の清掃

①内障子を20cm程持ち上げます。（図-1）
②障子上桟両端の内倒しラッチを引き寄せながら上桟を手前に引いて、障子の上端をガイドレールから外します。（A部）
③そのまま両手で障子を支え、ゆっくりと内側に倒します。（図-2）
※この時、バランスをくずさないようにしてください。障子が外れるおそれがあります。
④完全に障子が止まるまで倒した後、室外側のガラスを清掃してください。（図-3）

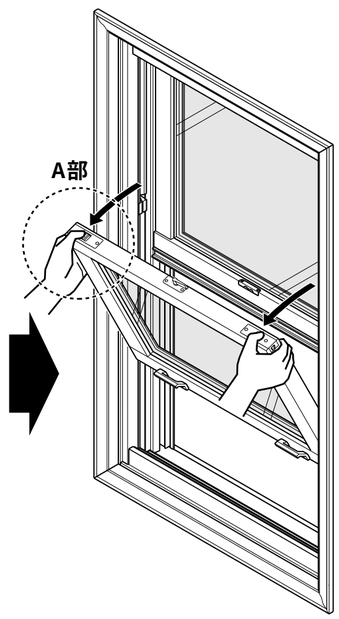
〔A部詳細図〕



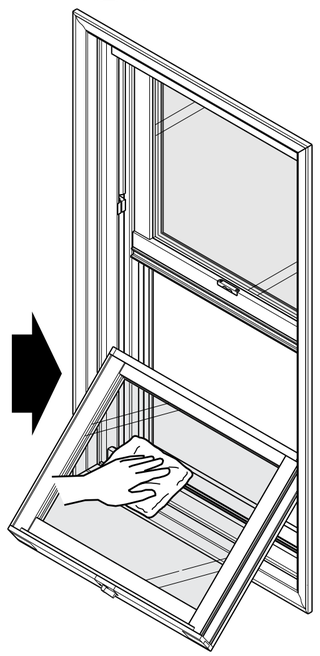
（図-1）



（図-2）



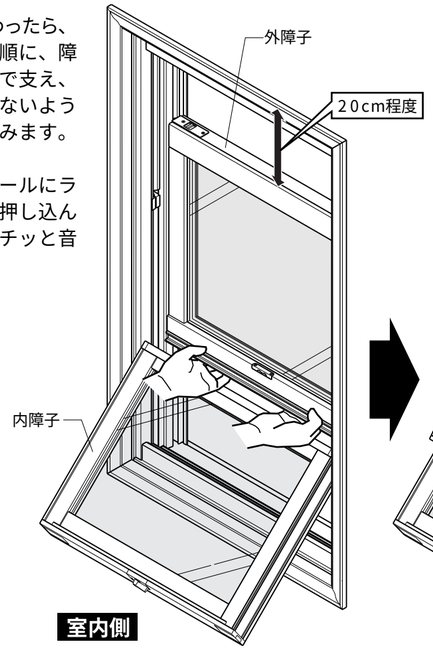
（図-3）



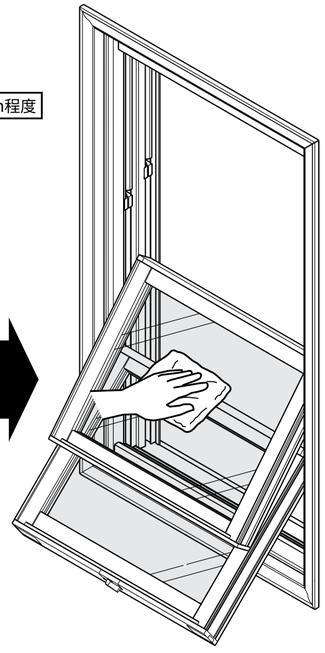
❷外障子の清掃

①外障子を20cm程下げます。（図-4）
②内障子と同様に、外障子を内側に倒して室外側のガラスを清掃してください。（図-5）
③ガラスの清掃が終わったら、外障子・内障子の順に、障子上桟の両端を手で支え、バランスをくずさないようゆっくりと建て込みます。（図-6）
この時、ガイドレールにラッチがかかるまで押し込んでください。（カチッと音がします。）

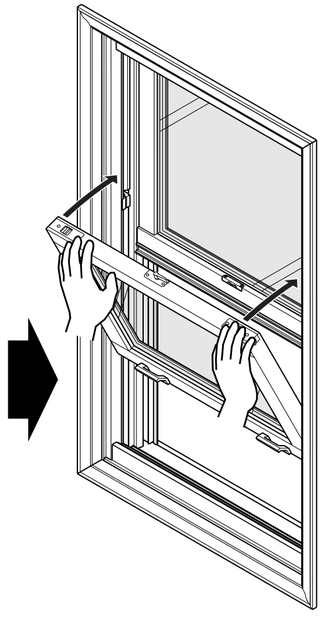
（図-4）



（図-5）

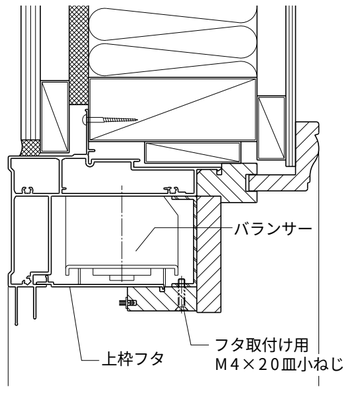


（図-6）

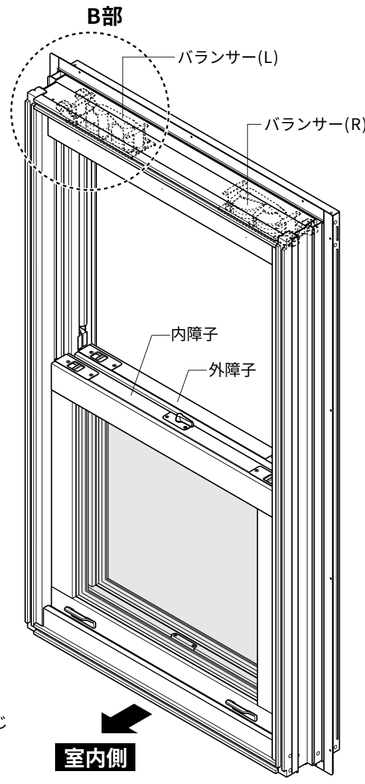


❸バランサーの調整

①内障子・外障子とも、一番下に下げます。
②上枠のM4×20皿小ねじを外し、上枠フタを取ります。（バランサーが取り付けてあります。）
②障子の上げと下げの力がほぼ同じになるよう、バランサーのラチェットホイルの軸をマイナスドライバーで回して調整します。
※左右とも同じ回転数にしてください。通常1.5〜3回転程度で調整できます。ラチェットホイルを回しすぎたときは、クリックの穴にマイナスドライバーを差し込んで回し、戻してください。



B部



〔B部詳細図〕

※図はL（内観左）を示します。
このときラチェットホイルの回転方向は、内障子調整用は時計回り、外障子調整用は反時計回りです。
※R（内観右）は逆回転です。

